



バッテリーブロウ

取扱説明書

型式

BPB56V

このたびは、当社製品をお買い上げ頂き、厚くお礼申し上げます。



警告

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。
取扱説明書の指示内容を守ってください。
守らなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

目次

安全にご使用いただくために.....	3
1 付属品の確認	8
2 各部の名称と警告表示ラベル	9
3 作業の準備	10
3-1. バッテリーの充電	10
3-2. バッテリーの取り付け・取り外し	12
3-3. 組み立て	12
4 運転	14
4-1. 始動	14
4-2. 停止	14
4-3. エラー表示	15
5 作業	16
5-1. ブロワ作業	17
6 点検・整備	18
6-1. 点検・整備の目安	18
6-2. 作業前または作業後	18
7 保管	19
8 故障対策	20
8-1. 故障診断表	20
8-2. 製品の廃棄	20
8-3. バッテリー回収	21
9 仕様	22

安全にご使用いただくために

警告表示について

 危険
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものです。

 警告
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があるものです。

 注意
その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものです。

その他の表示について

	丸に左斜線の入ったこの記号は、表示されているものがすべて禁止されていることを表します。
---	---

重要
重要として囲まれた文章は、この取扱説明書で説明されている製品の使用、点検、保守、保管に関する重要な注意事項です。

シンボルマークについて

シンボルマーク	意味	シンボルマーク	意味
	ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しく作業すること		作業中は保護具を必ず着用すること
	回転部の巻き込まれに注意すること		停止
	電気ショックに注意すること		低速
	火災に注意すること		高速
	雨の中では使用しないこと		作業中は 15m 以上はなれること

安全にご使用いただくために

重要なお知らせ



製品をご使用になる前に、取扱説明書を必ずお読みください

取扱説明書

- この取扱説明書には、製品の組み立てや操作、点検・整備に必要な事項が書かれているので、よく読んで理解してください。
- この取扱説明書は、いつでも読めるように保管してください。
- 製品の改良のため、予告なしに内容を変更することがあります。
- 使用している図は説明をわかりやすくするため、現品と異なる場合があります。
- 損傷により読めなくなったり、紛失した場合は、販売店から購入または株式会社やまびこホームページを参照してください。



事故や重傷を負う原因となります。

製品の使用目的以外の使用禁止

- この製品は、色々なゴミや落ち葉を吹き払うために作られたものです。記載されている用途以外に使用しないでください。

事故や重傷を負う原因となります。

製品の改造禁止

- 製品を改造しないでください。

事故や重傷を負う原因となります。

点検・整備をしていない製品の使用禁止

- 定期的に点検・整備をしてください。
- 点検・整備をするときは、バッテリーを取り外してください。

事故や重傷を負う原因となります。

製品の貸与、譲渡

- 製品を貸すとき、譲るときは、この取扱説明書も渡してください。

事故や重傷を負う原因となります。

製品の使用者

- 体調不良、疲労している、酒類を飲んでいる、薬物を服用しているなど、体調が万全でないときは使用しないでください。
- 次のような人は使用しないでください。

- ◆ 妊娠している人
- ◆ 16歳未満の人
- ◆ 取扱説明書の内容を理解していない人

事故や重傷を負う原因となります。

保証書

- 使用目的以外の作業による製品の故障、あるいは改造による故障の場合は、メーカー保証の対象外になりますのでご注意ください。詳しくは保証書をお読みください。

安全にご使用いただくために



健康管理

- 休憩をとりながら余裕を持って作業をしてください。
- 作業中に体調が悪くなった場合はすぐに、作業を中止してください。
- 長時間の連続作業は避け、2時間を限度としてください。

健康障害を受けることがあります。

服装の点検

- 身体に合った作業衣を着用し、次のことを守ってください。

- ◆ 上着（長袖）のボタン、ファスナを完全にし、袖口をきちんと閉め、すそはズボンに入れる
- ◆ ズボンはすそ閉まりの良い長ズボンとし、すそは作業靴の上部にはさみ込む
- ◆ ネクタイや装飾品は着用しない
- ◆ 髪の毛は肩より上でまとめる

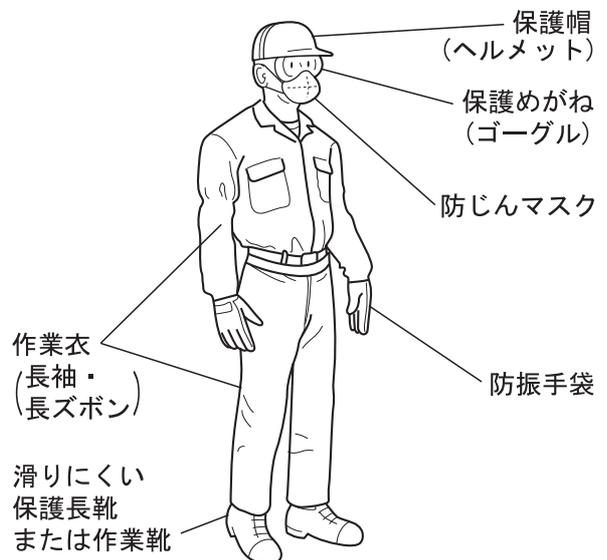
事故や重傷を負う原因となります。

保護具の着用

- 下記の保護具を着用してください。

- ◆ 保護帽（ヘルメット）：頭部の保護
- ◆ 保護めがね（ゴーグル）：目の保護
- ◆ 防じんマスク：呼吸器の保護
- ◆ 防振手袋：寒さや振動から手を保護
- ◆ 滑りにくい作業用長靴：足の保護

吹き払ったゴミや粉じんなどを目に入れたり吸い込んだりして、事故や傷害の原因となります。



製品の使用環境・作業環境

- 次のような場合は製品を使用しないでください。

- ◆ 荒天時や落雷の恐れがあるとき
- ◆ 急傾斜地や足元が不安定で滑りやすい場所
- ◆ 夜間や視界が悪い場所

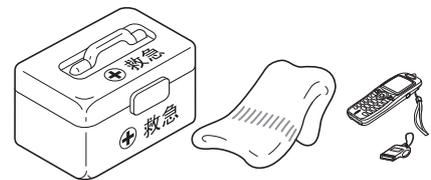
転落や滑落、誤った操作などにより、事故や重傷を負う原因となります。

事故やケガへの備え

- 事故やケガに備え、下記の用具を用意してください。

- ◆ 救急箱（応急手当用）
- ◆ タオルや手ぬぐい（止血用）
- ◆ 呼子や携帯電話（外部との連絡用）

応急手当や外部への連絡ができず、症状が悪化する恐れがあります。



発火・発煙・火災への備え

- 発火・発煙・火災に備え、消火器やシャベルを用意してください。
- 製品から発火または発煙したら、身体から製品を離し、身体の安全を確保してください。
- 周囲に類焼しないようにシャベルで砂を掛けるか、消火器で消火してください。

あわてて対処しようとする、火災やその他の傷害の拡大につながります。

安全にご使用いただくために

充電器、バッテリー 取り扱い上の注意



充電器

- **定格表示 (AC100 V) してある電源で使用してください。**

誤った充電条件で充電すると、充電ができなかったり異常な充電が行われ、バッテリーの発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

- **風通しの良い屋内で使用してください。**

水がかかる場所や湿った場所で使用すると充電器内部に水が入り、充電器による感電やバッテリーが短絡する原因となります。

- **分解、改造をしないでください。**

発熱、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

- **自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当たる場所、炎天下駐車の内など、高い温度になる場所で充電しないでください。**

高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となり、火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

- **濡れた手で電源プラグに触れないでください。**

感電の原因となります。



- **煙が出たり、発火した場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**

発熱、破裂、発火の原因となります。

- **使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**

感電やショートして発火する原因となります。

- **規定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は充電をやめてください。**

感電、発熱、破裂、発火の原因となります。

安全にご使用いただくために



バッテリー

○専用充電器で充電してください。

他の充電器を流用すると、発熱、破裂、液漏れ、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。



○液体で濡らさないでください。

バッテリーが異常な電流、電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当たる場所、炎天下駐車の内車など、高い温度になる場所に放置しないでください。

バッテリーの液漏れの原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○外傷、変形の著しいバッテリーは使用しないでください。

○分解、改造をしないでください。

○次のような取り扱いをしないでください。

- ◆ 電子レンジや高压容器のなかに入れる
- ◆ 火の中に投入したり、ホットプレートなどで加熱する
- ◆ 強い衝撃を与える
- ◆ 鋭いもので刺したり、踏みつける
- ◆ バッテリーの端子部に直接はんだ付けをする
- ◆ バッテリーの + 極と - 極を金属で接続する
- ◆ 保管の際に電気を通しやすいものと一緒にする

絶縁物が溶けたり、保護機構を損傷し、発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○作業をしないときはバッテリーを取り外してください。

不意の始動で事故や重症を負う原因となります。

○充電中はバッテリーを可燃物に近づけたり、覆ったりしないでください。

発熱、破裂、発火の原因となります。

○使用、充電、保管時に、異臭、発熱、変色、変形、その他、今までと異なることに気づいた時は、製品または充電器より取り出し、使用しないでください。

発熱、破裂、発火の原因となります。

○液漏れや異臭がする場合は、直ちに火気より遠ざけてください。

液漏れした電解液に引火し、破裂、発火の原因となります。

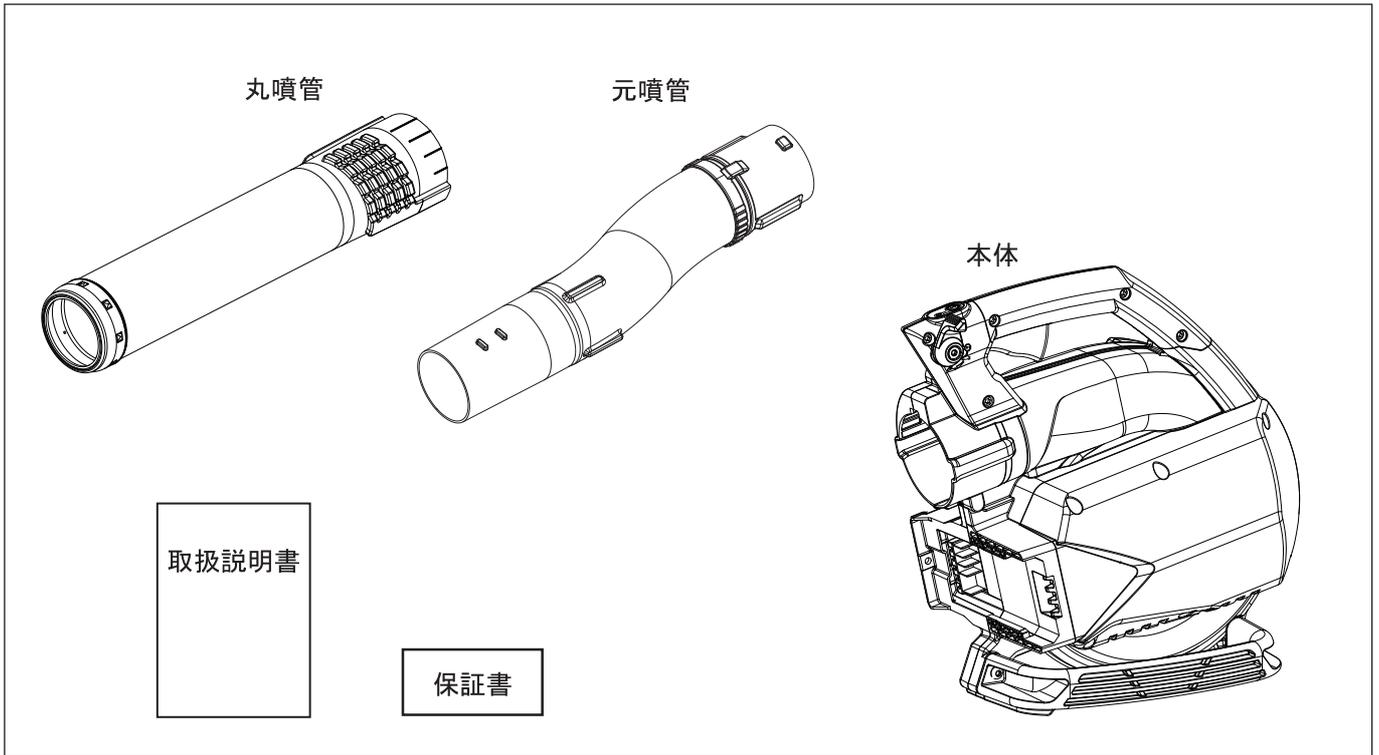
○液漏れした電解液が目に入ったり皮膚についた場合は、流水で洗浄し直ちに医師の手当てを受けてください。

失明したり、皮膚がかぶれたりする原因となります。

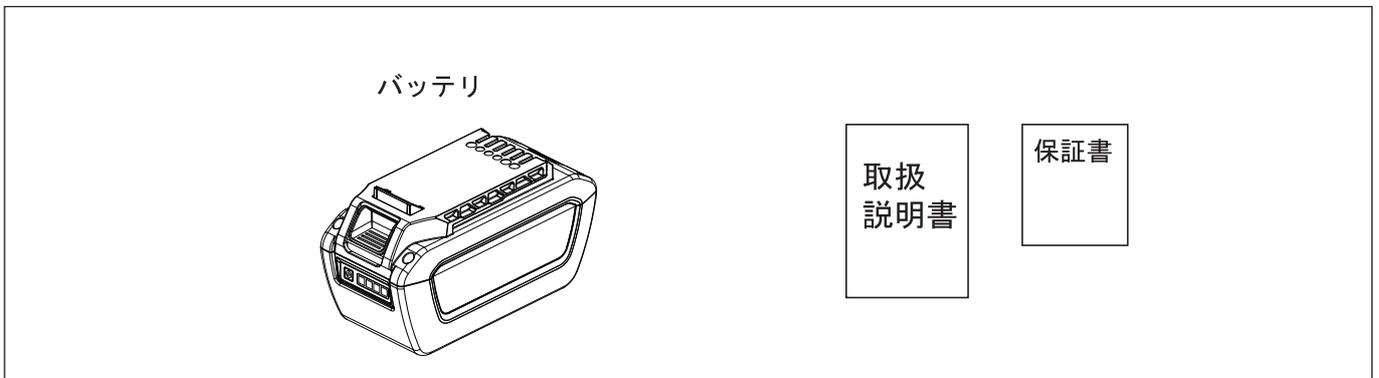
1. 付属品の確認

○欠品や破損などがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

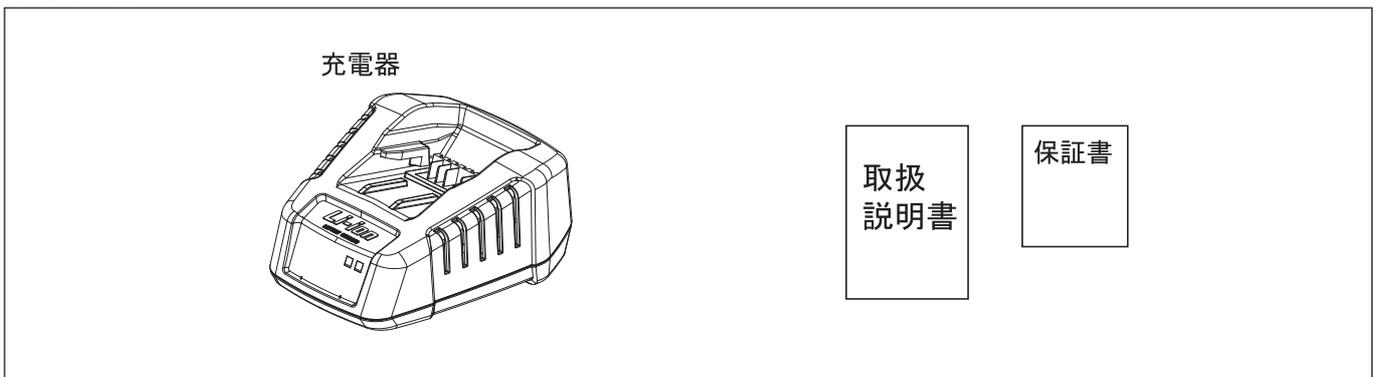
製品本体



バッテリーの箱



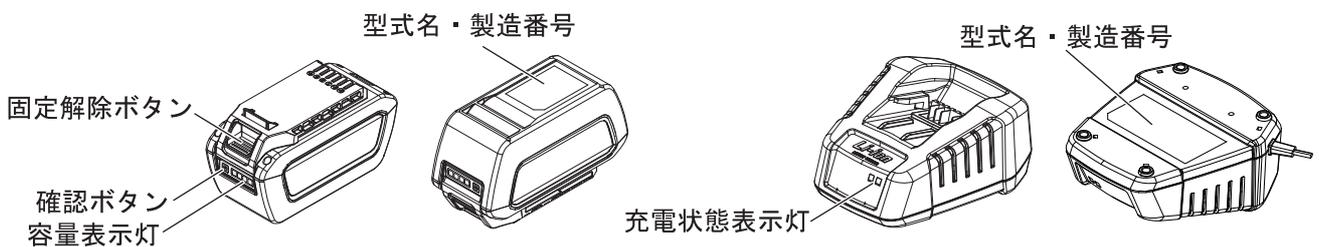
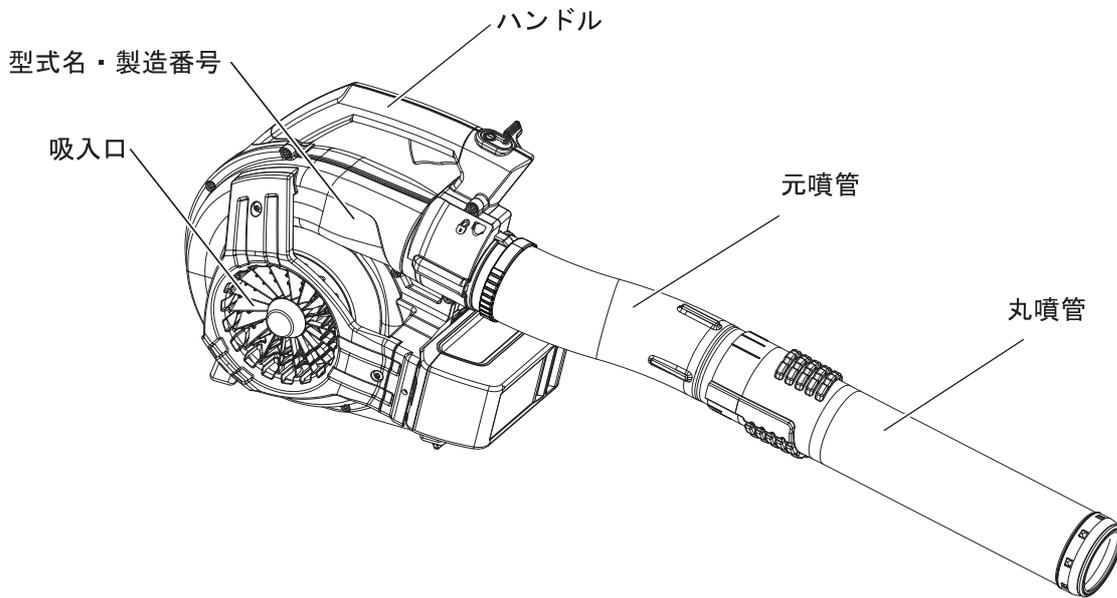
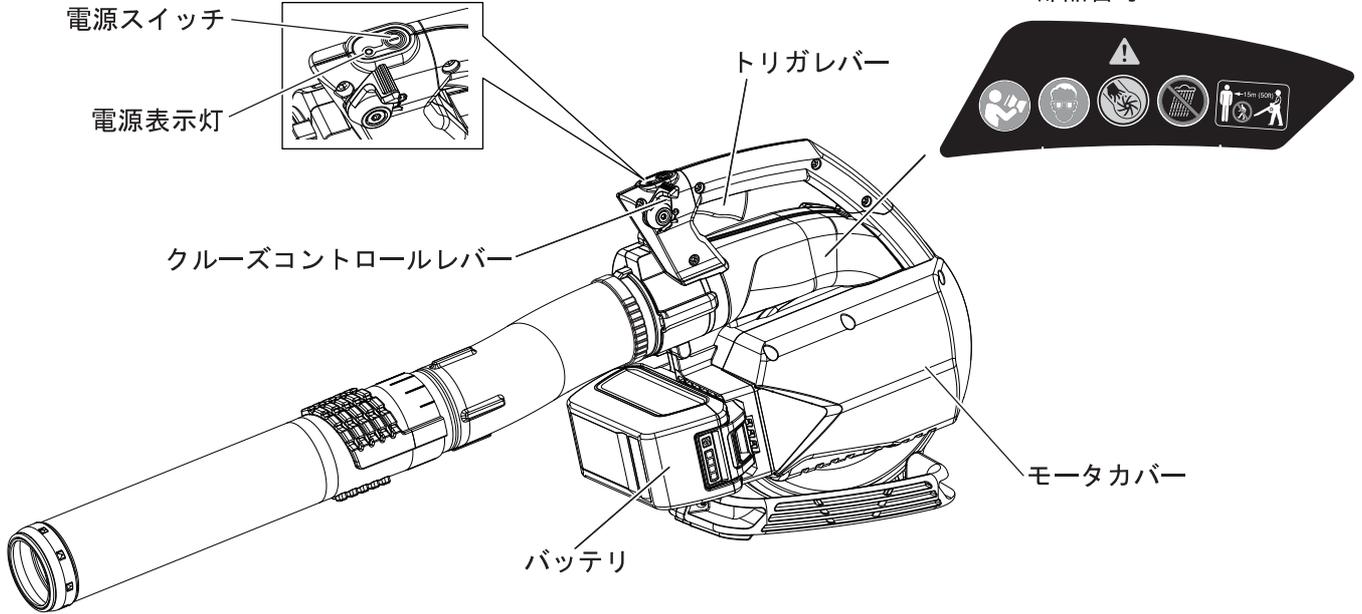
充電器の箱



2. 各部の名称と警告表示ラベル

- 本書で説明している製品の、各部の名称および警告表示ラベルを示しています。
ご使用前に各部の名称およびラベルの意味を理解してください。
- ラベルが摩滅したり破損して内容が確認できなくなった場合や、はがれて紛失した場合は、販売店からラベルを購入し、下図に指示してある箇所に貼り、常にラベルが確認できる状態にしてください。

部品番号 X505-008910



3. 作業の準備

3-1. バッテリーの充電

注意

○ 充電器の通風口をふさがないでください。

バッテリーが発熱、破裂、発火する恐れがあります。

○ 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運ばないでください
- ◆ コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください
- ◆ 踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないようにしてください

○ 損傷した充電器は使用しないでください。

感電やショートして発火する恐れがあります。



重要

○ 周囲温度 5℃～40℃の屋内で充電してください。

○ カビ、破損など外観の異常が見られた場合は、使用しないで、販売店、または、やまびこサービスショップにご連絡ください。

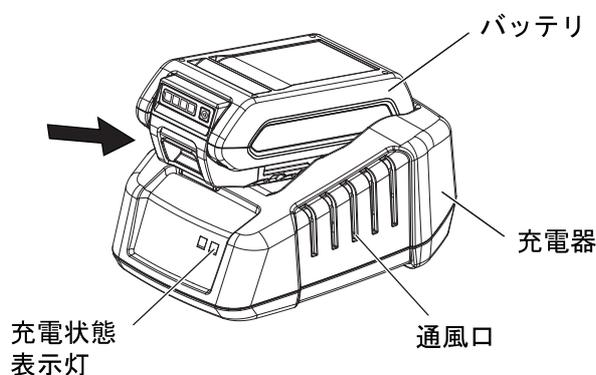
* 最寄りのやまびこサービスショップは株式会社やまびこホームページを参照してください。

○ 輸送時はバッテリーが破損したりショートしないように梱包してください。

○ 長期間本製品を使用しない場合は、規定充電量の約半分を充電し、乾燥した場所で保管してください。また、6ヶ月に一度は補充電をしてください。

○ 規定時間（22ページの「仕様」を参照）の充電をしても使用時間が極端に短くなった場合は、指定の新しいバッテリーと交換してください。

■ バッテリーの充電



初めて使用する前に、必ず補充電をしてください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセント (AC100 V) に差し込んでください。
2. バッテリーにゴミ、ホコリなどが無いことを確認してください。
3. バッテリーを充電器の差し込み口に確実に差し込んでください。

重要

- 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
- 昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。

4. 充電器の充電状態表示灯が緑色に点滅し、充電を開始します。充電器の緑の点滅が点灯に変われば充電完了です。

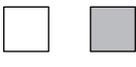
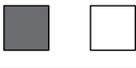
* 充電中は充電器内臓の冷却ファンが働きます。

5. 充電中もしくはバッテリーを充電器に差し込んだ時点で、充電状態表示灯が赤く点滅している場合は、バッテリーまたは充電器の異常です。速やかにバッテリーを充電器から外し、充電器の電源プラグを電源コンセントから外して充電をやめてください。
6. 充電が終わったらバッテリーを充電器から外し、充電器の電源プラグを電源コンセントから外してください。

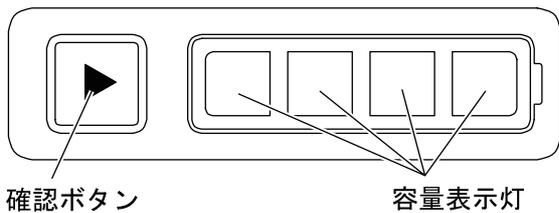
3. 作業の準備

■ 充電器の充電状態表示灯

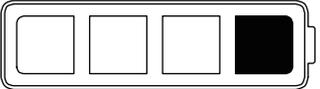
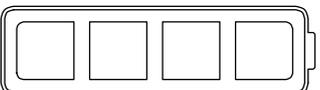
充電器には充電状態を表示する充電状態表示灯が前面についています。バッテリーを充電器に差し込んだときに点灯または点滅します。

充電状態表示灯の表示	状態	内容及び対処方法
	緑点滅	充電中
	緑点灯	充電完了
	赤点滅	充電不可
	赤点灯	温度異常

■ バッテリーの容量表示



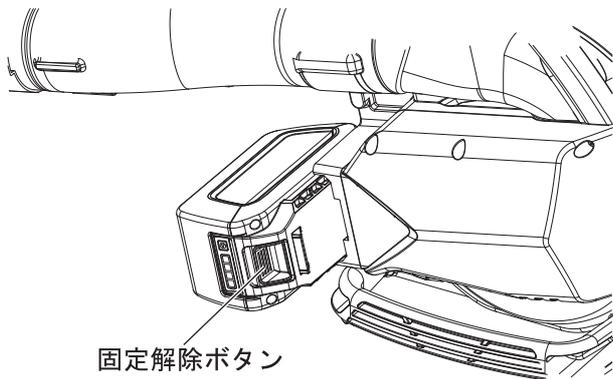
バッテリーの確認ボタンを押すと、容量表示灯が点灯して容量を表示します。

容量表示灯の表示	容量	容量表示灯の表示	容量
	4 灯が点灯 80% 以上		1 灯が点灯 25% 未満
	3 灯が点灯 80% 未満		4 灯が消灯 残量なし
	2 灯が点灯 55% 未満		

3. 作業の準備

3-2. バッテリーの取り付け・取り外し

■ バッテリーの取り付け・取り外し



■ 取り付け

- (1) 製品本体前方のバッテリー取り付け位置の溝にバッテリーを合わせ、確実に差し込んでください。
- (2) カチッと音がして、固定されれば取り付け完了です。

■ 取り外し

- (1) 電源スイッチが切れていることを確認してください。
- (2) 取り外すときは、バッテリーの固定解除ボタンを押しながら製品本体より引き抜いてください。

3-3. 組み立て



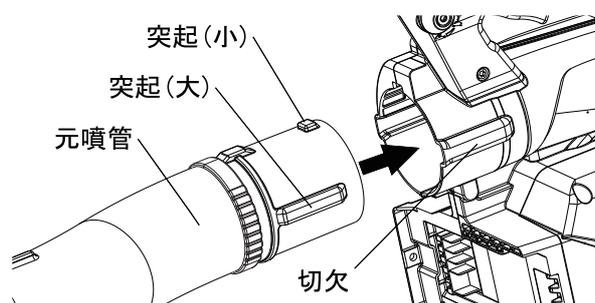
警告

○ 取扱説明書をよく読んで、正しく組み立ててください。

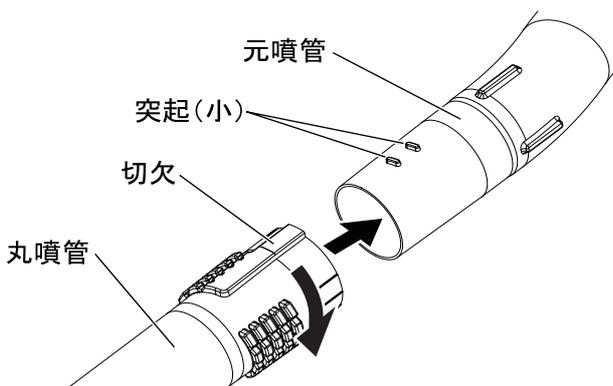
誤って組み立てた製品を使用すると、事故や重傷を負う原因となります。



■ 噴管の取り付け

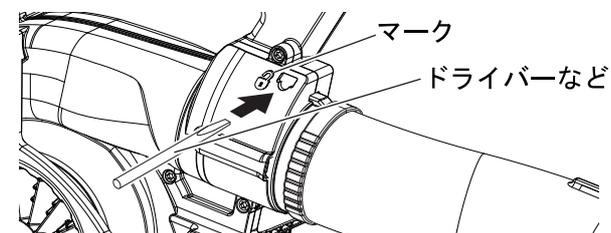


1. 製品を正立させてください。
 2. 製品の切欠に元噴管の突起(大)を合わせ、"カチッ"と音がするまで押し込んでください。
- * 製品の切欠に元噴管の突起(小)側とは組み付けないでください。



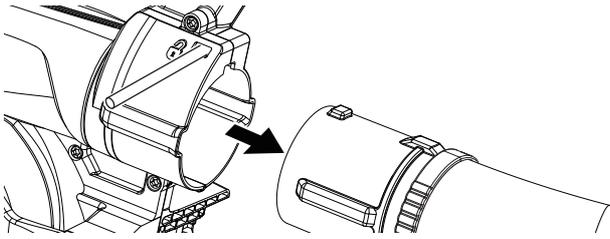
3. 元噴管の突起に、丸噴管の切欠を合わせて押し込み、右回転方向に回し、組み付けてください。
4. 最後に各部分がしっかり組み付けられているか確認してください。

■ 噴管の取り外し



1. 元噴管を取外す場合は、マークのロック穴にマイナスドライバーなどを差し込み、ロックを解除してください。

3. 作業の準備



2. 元噴管を引っ張り、取外してください。
3. ドライバーを外してください。

* 丸噴管を取外す場合は、元噴管をおさえて丸噴管を左回転方向に回して、元噴管の突起（小）と丸噴管の切りかきの位置を合わせて引き抜きます。

4. 運転



警告

○製品を始動するときは、次のことを守ってください。

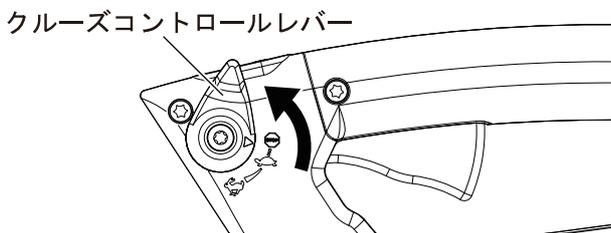
- ◆各部を点検し、製品の損傷やボルト・ナット類にゆるみがないことを確認する
- ◆噴管を取り付けないで製品を運転しない
- ◆周囲は広くとり、人や動物を近づけない
- ◆製品が障害物と接触していないことを確認する
- ◆クルーズコントロールレバーが停止位置にあることを確認する

事故や重傷を負う原因となります。

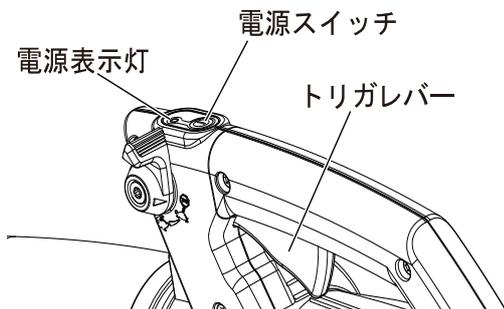
○製品が始動したら、異常振動・異常音が発生していないか確認してください。異常振動・異常音がある場合は直ちに停止し、販売店、または、やまびこサービスショップに修理を依頼してください。

部品の脱落、飛散などの事故により、重傷を負う原因となります。

4-1. 始動

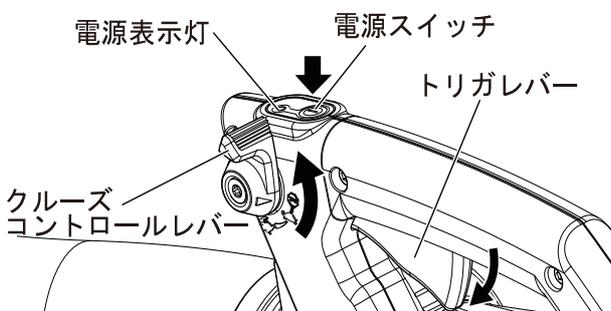


1. 製品を平坦な地面に置き、噴管など作業に必要な部品が組み付けられていることを確認してください。
2. クルーズコントロールレバーを停止 (STOP) の位置にしてください。
3. 電源スイッチを押して、電源を入れてください。電源が入ると電源表示灯が点灯します。



- * 電源を入れた後、約 1 分間トリガレバー操作が無いと、自動的に電源が切れ電源表示灯が消灯します。再度操作を開始するには電源スイッチを入れ直してください。

4-2. 停止

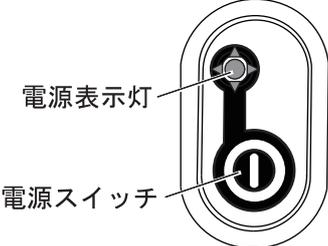
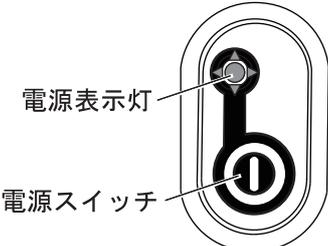


1. クルーズコントロールレバーを使用している場合は、クルーズコントロールレバーを停止 (STOP) の位置にしてください。
2. トリガレバーを離し、モーターを停止してください。
3. 電源スイッチを押して電源を切ってください。電源表示灯が消灯します。
4. 緊急の場合は、直ちに電源スイッチで停止してください。

- * 電源スイッチでモーターが停止しないときは、バッテリーを取り外してください。(12 ページの「バッテリーの取り付け・取り外し」を参照) 製品を再び使用する前に、販売店、または、やまびこサービスショップに点検と修理を依頼してください。

4. 運転

4-3. エラー表示

電源表示灯の点灯状態		エラー内容 / 原因 / 復帰方法
■ 電源表示灯が点滅 (毎秒 4 回点滅)		<ul style="list-style-type: none">◆ エラー内容 : 過熱による停止◆ 原因 : 製品やバッテリーが高温になっている。◆ 復帰方法 : 冷却後にスイッチを入れ直してください。
■ 電源表示灯が点滅 (毎秒 1 回点滅)		<ul style="list-style-type: none">◆ エラー内容 : バッテリーの容量不足◆ 復帰方法 : バッテリーを充電してください。

5. 作業



第三者の立ち入り禁止

- 作業中は他の人や動物などを作業領域内に入れないでください。
事故や傷害の原因となります。

製品使用時

- 製品を使用するときは、特に次のことを守ってください。
 - ◆ 噴管を人や動物に向けない
 - ◆ ハンドルはしっかりと握る
 - ◆ 夜遅くまたは朝早く近隣の人に騒音で迷惑をかけるときは、製品の使用を避ける事故や傷害の原因となります。

巻き込まれに注意

- 髪の毛が吸入口から吸い込まれないように注意してください。
ファンに巻き込まれて重傷を負う原因となります。

移動時は電源を切る

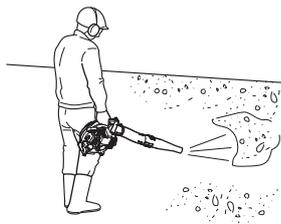
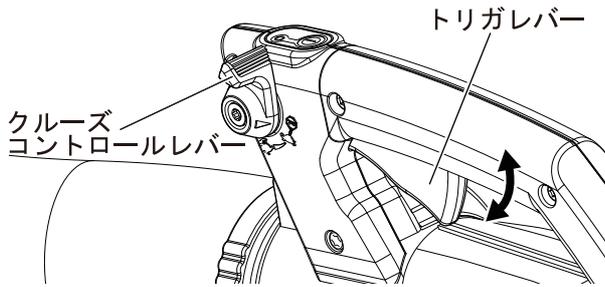
- 作業を中断して移動する場合は、製品の電源を切ってください。
火傷や重傷を負う原因となります。
- 車で運搬する場合は製品からバッテリーを取り外し、製品を立てた状態で動かないようにしっかりと固定してください。
バッテリーを取り付けたまま車で移動すると、誤作動の原因になります。

5. 作業

5-1. ブロワ作業

重要

- トリガレバーでモーター回転数を調節すると、風速も回転数に応じて変化します。クルーズコントロールレバーを作業に合った位置にセットすると、一定の風速で作業できます。モーター回転数が高ければ高いほど、騒音も高くなることにご注意ください。
- モーターの過熱による損傷を防ぐため、噴管はふさがらないでください。



1. トリガレバーでモーター回転数を調整してください。
2. 長時間一定の風速で作業したい場合は、クルーズコントロールレバーを高速  側にセットしてください。トリガレバーを握らなくても運転できます。
3. 枯れ葉や花壇のゴミ・枯れ草などを掃除する場合は、低速で作業してください。
歩道、中庭、車道などを掃除する場合は、余裕のある中速で作業してください。
パーキングエリアやスタジアムの空缶・空瓶などを掃除する場合は、更に余裕のある高速で作業してください。
4. 吹出し口を下向きにしてください。

6. 点検・整備



警告

○点検・整備をするときは、電源スイッチを切ってからバッテリーを取り外して行なってください。
事故の原因となります。

重要

○お買い求めいただいた製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検・整備を行なってください。
○点検・整備には専門的な知識が必要です。ご自分で点検・整備や故障対策ができない場合は、販売店、または、やまびこサービスショップにご相談ください。

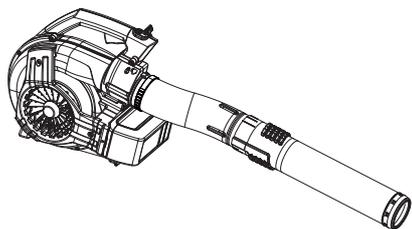
6-1. 点検・整備の目安

点検・整備項目	作業前または作業後	参照ページ
バッテリー容量	○	11
製品の周りの清掃	○	18
スクリュー、ボルト、ナット	○	—

6-2. 作業前または作業後

■製品の周りの清掃

◆製品の周りに付いたゴミなどを取り除いてください。



7. 保管

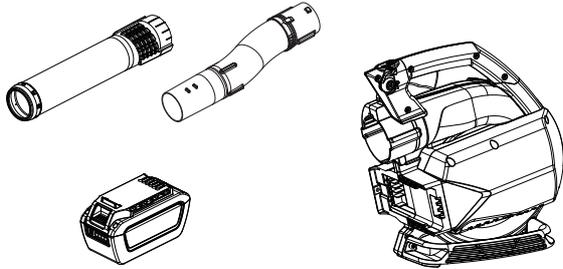
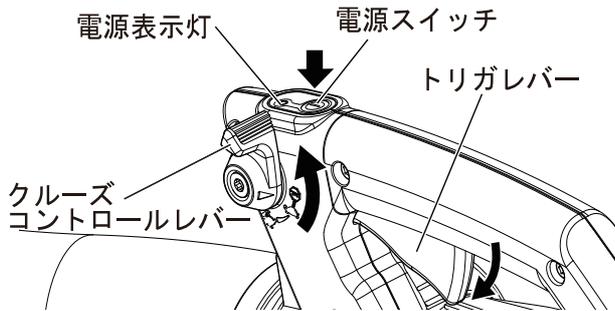


警告

○可燃ガスが充満している密閉された場所や、裸火、火花のあるそばに保管しないでください。
火災の原因となります。



○製品を長期間にわたって保管する場合は、下記の手順で整備をしてください。



1. 電源を切ってください。
2. 製品からバッテリーを取り外してください。
3. 外側についたホコリ、ゴミなどをきれいに拭き取ってください。
4. 本書に定められた定期的な点検をしてください。
5. 製品から噴管を取り外してください。
6. スクリュ・ナット・ボルト類が締まっているか確認し、ゆるんでいる場合は増し締めしてください。
7. 製品をビニール袋などに包み、子供の手の届かないホコリの少ない乾燥した場所に保管してください。
8. バッテリーは充電器に取り付けずに充電器とともに、子供の手の届かないホコリの少ない乾燥した場所に保管してください。また保管温度は $-20 \sim 50$ °C としてください。

8. 故障対策

8-1. 故障診断表

重要

- 補用品や消耗品は必ず純正部品または指定品を使用してください。
純正または指定以外の部品を使用すると故障の原因となる場合があります。

■ 本体

故障内容	原因	対策
電源が入らない	◆ バッテリーが製品本体に正しく装着されていない ◆ バッテリーの容量不足	◆ 正しく取り付ける（12 ページ）参照 ◆ 充電する（10 ページ）参照
駆動しても直ぐに停止する	◆ バッテリーが過熱状態になっている ◆ 製品が過熱状態になっている ◆ バッテリーの容量不足	◆ バッテリーを製品から取り外し、十分冷ましてから再度取り付ける ◆ 電源を切って、製品を十分に冷ます（14 ページ）参照 ◆ 充電する（10 ページ）参照
振動が大きい	◆ 内部の故障	◆ 販売店へ依頼
送風が弱い	◆ 噴管の詰まり ◆ 噴管がしっかりはまっていない。 ◆ 噴管が損傷している ◆ 空気取入が妨げられている ◆ ファンの故障	◆ 清掃する ◆ 噴管をしっかりとめ込む ◆ 新しい噴管と交換 ◆ 吸入口の清掃 ◆ 販売店へ依頼

■ 充電器・バッテリー

故障内容	原因	対策
充電状態表示灯が点灯・点滅しない	◆ 充電器の電源プラグが電源コンセントに差し込まれていない。 ◆ バッテリーが充電器に確実に差し込まれていない ◆ 充電器またはバッテリーの端子部が汚れている ◆ 充電器コードが断線している ◆ バッテリーの寿命	◆ 電源プラグを電源コンセントに確実に差し込む ◆ 確実に差し込む（10 ページ）参照 ◆ 端子部を清掃する ◆ 販売店へ依頼 ◆ 新品と交換

* 表記に記載されていない故障など、ご不明な点は販売店またはやまびこサービスショップにご相談ください。

8-2. 製品の廃棄

- 製品や部品を廃棄するときは、自治体の指導に従ってください。

8. 故障対策

8-3. バッテリー回収



- 本製品で使用しているバッテリーはリサイクルのため、回収しています。
- 廃棄するときは、お買い求めの販売店または当社営業所にお持ちください。

- やまびこは一般社団法人 JBRC（ホームページ <http://www.jbrc.com>）に加盟し、リサイクルを実施しています。
バッテリーにはリサイクル可能な希少資源が使われています。これらを有効活用するため、使用済みバッテリーのリサイクルを推進しています。

9. 仕様

○ 本体仕様

型式名		BPB56V
項目	単位	
質量 (噴管・バッテリーを除く)	kg	2.8
外形寸法 長さ×幅×高さ (噴管・バッテリーを除く)	mm	353×187×336
モーター		DC ブラシレスモータ
送風性能		
最大風速	m/s	72.5
風量	m ³ /min	10.8

○ 充電器仕様

型式名		LCJQ-560D
項目	単位	
種類		AC100V 50/60Hz
充電時間		
80%	min	約 48 (LBP-560-200)
100%	min	約 88 (LBP-560-200)

○ バッテリー仕様

型式名		LBP-560-200
項目	単位	
種類		Li-ion
質量	kg	1.8
容量	Ah	3.66
電圧 (定格)	V	50.4

※ この仕様は製品の改良のため予告なしに変更することがあります。

メ モ

株式会社やまびこ

〒198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-6181

やまびこジャパン株式会社

〒198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-1005 (代)

北海道支社

〒004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東 1-2-20 Tel 011-891-2249 (代)

東北支社

〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東 5-1-50 Tel 022-288-0511 (代)

東日本支社

〒198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-1091 (代)

中部支社

〒452-0031 愛知県清須市西枇杷島町宮前 1-39 Tel 052-502-4111 (代)

西日本支社

〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田566-159 Tel 086-296-5911 (代)

九州支社

〒816-0943 福岡県大野城市白木原 5-3-7 Tel 092-573-5361 (代)

ご用命の際はご購入いただいた販売店へご連絡ください。

X750-029200

X750821-0401

1807A 0844 ES

(C) 2018 株式会社やまびこ 著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。